

# Rotary



## Rotary Opens Opportunities



# ロータリーは 機会の扉を開く



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 渡 邊 有 規

幹 事 田 原 聖

会報・雑誌委員長 伊藤 繁幸

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ

例会日 毎週火曜日(12:30~)

事務局 宇都宮市東宿郷3-2-5-803 TEL.028-638-5125 FAX.028-638-5128

通算2892号 2020年11月24日(曇り) 第18回例会 会員数120名 列席多数



点 鐘 渡邊 有規会長  
司 会 副SAA 宇野会員

- ◇ロータリーソング コロナ感染防止のため割愛
- ◇本日のディナー スペシャルディナー



ビジター紹介 倉井会長エレクト

- ◇(卓話者)公益社団法人 東日本盲導犬協会
- 理事・事務局長 奈良部武司 様
- 久野さやか 様
- 盲導犬 PR犬 イリスちゃん

会長挨拶 渡邊(有) 会長

皆様、こんばんは。本日は、東日本盲導犬協会から、お二方とワンちゃんにお越しいただきました。映画やテレビ等で盲導犬の話は聞きますが、実際に宇都宮の街中でお会い出来るのはなかなかないと思います。私の友人に、目をご不自由ですが、マッサージの会社を経営して、一生懸命頑張っている方がおられます。そうした方が世の中に大勢いらっしゃいます。今日は、目の不自由な方を応援して盲導犬を育てていらっしゃる、そのお話を大変楽しみにしておりますので、事務局長、よろしくお願いいたします。

森本ガバナーから皆様へ伝えて欲しいとのメッセージを預かっています。「コロナの状況が大変厳しい状況になってきました。ロータリーの会合がクラスターになってはならないという強い思いがあります。是非、再度会員の皆様には危機感を持っていただきながら、友好を深めいただきたい。その両方を考えていただきたい。」とのことで、県のコロナ対策のチラシもいただきました。

今日は我々の夫人の会は秋の研修会でした。リッツ・カールトン日光で昼食をとり、日光の見学をしたとのことです。また、先日は、ローターアクトクラブで松山青少年委員長、金田委員長のもと、Zoomによる森本ガバナーの公式訪問がございました。なか

なか素晴らしく、心穏やかに出来たことをご報告させていただきます。

私どもの年度も12月で半年になります。幹事や理事とも相談し、1月からどのように例会等々を進めていくか、決めつつあります。皆様のご意見もお聞かせいただければと思います。私達は深い友情で結ばれた仲間です。これからもよろしく願い致します。



幹事報告

田原幹事

- ◇盲導犬育成の募金箱を回すのでご協力を。



委員会報告

- ◇スマイルボックス委員会
- 佐々木貞雄会員

岡田委員長

11月22日3人目の孫が生まれました。



卓話

「東日本盲導犬協会の活動について」

公益社団法人 東日本盲導犬協会  
ご挨拶 理事・事務局長 奈良部武司 様

本日はお招きいただきありがとうございます。私どもは目の不自由な方々に盲導犬を育成しまして、無償で貸与する事業を行っております。宇都宮市の西、古賀志のちょっと手前の福岡町で、県立盲学校の隣の土地を無償でお借りして内閣府の所管でやらせていただいております。財源の9割以上が寄付で賄われているのですが、昨今の新型コロナ感染の関係でほとんどのイベントが中止となり、大変厳しい環境におかれています。その様な中で、宇都宮東ロータリークラブの皆様からタイヤ購入費として多額のご寄付を頂戴いたしまして、心から感謝申し上げます。細かいことにつきましては、久野の方からお話させていただきたいと思っております。

## 東日本盲導犬協会の活動について

広報担当 久野さやか様&PR犬 イリスちゃん

イリスはギリシャの虹の女神様から名前をもらいました。盲導犬の訓練は終わっておりまして、今はPR犬として学校やイベントなどで盲導犬を知っていただくための活動をしています。今日は協会の活動内容と併せて盲導犬についてより詳しく知っていただければと思います。

当協会の活動は、「盲導犬ユーザーに笑顔を」ということをモットーに、視覚に障害がある方の生活の質を上げることを目的として活動しています。盲導犬の育成、盲導犬との歩き方の指導、白杖での歩く方法、盲導犬や視覚障害の理解を高めるための啓発活動を主に行っています。

— スライドにて説明 —

※久野さやか様から、盲導犬がどのように過ごしているのか、その一生についてのご説明があり、さらに盲導犬についてクイズ形式での紹介、また、今回当クラブから車両用のタイヤの支援をしたことにちなんで、車両をどのように活用しているのかなど、いろいろなお話をわかりやすく、丁寧にご説明いただきました。

盲導犬を1頭育てるのには、約500万円の育成費用が必要とのことです。飲み物を買うと盲導犬の応援になる「盲導犬育成募金自販機」や「賛助会員制度」のご説明と、そのパンフレットもいただき、「ご協力をお願いいたします。」とのことでした。

◇謝辞 渡邊(有)会長

◇寄贈目録の贈呈

渡邊(有)会長から公益社団法人東日本盲導犬協会奈良部事務局長へ

※スタットレスタイヤ3台分(11万円)寄贈

<夜間 懇親会>

◇乾杯 パストガバナー 羽石光臣会員  
◇中締め パスト会長 宮下 浩会員

